

3 職員の自由記述について

職員の自由記述では、「子どもが安心して、自分らしく生き、社会に参加しながら成長していくには、どんなことが大切か」と質問し、職員193人から回答を得た。なお、複数回答されたものもあり、回答数は206であった。

回答は、(1) おとなの意識改革、(2) 地域での子育て、(3) 市政に対する要望、(4) 相談・救済、(5) 生活環境への意見、(6) 安定した生活の保障、(7) 権利と義務、(8) アンケートについて、(9) 日々思うことについて、という9つに分類した。さらに、(1) は4つ、(2) は2つ、(3) は4つに分類した。

表1 「各内容の回答数とその割合」

内 容	回答数	(%)
① おとながモラルを向上し、子どもの手本になるよう行動する	15	7.3
② 子どもは大切にされる存在であるとの認識を持つ	31	15.0
③ 子どもを見守る、傾聴する	22	10.7
④ おとなが幸せになる	8	3.9
① 地域で子どもを見守り、育てる環境づくり	15	7.3
② 家庭、地域、学校との連携	11	5.3
① 子育て支援制度、障がい児支援制度の充実	5	2.4
② 教育制度	10	4.9
③ 子ども関連の予算確保	3	1.5
④ その他	4	1.9
合 計	206	100.0

(1) 大人の意識改革

大人の意識改革については、全回答数のうち76の回答があった。さらに、①おとながモラルを向上し、子どもの手本になるよう行動する、②子どもは大切にされる存

在であるとの認識を持つ、③子どもを見守る、傾聴する、④おとなが幸せになる、に分類した。

①おとながモラルを向上し、子どもの手本になるよう行動する

【自由記述例】（表記は原文のまま 以下同じ）

- ・今の社会の在り方を再度見直したらいいと思います。子ども達は「成りたい職」ではなく「成れる職」を目指しているように感じます。それは、大人が見せる姿が楽しい雰囲気ではなく、つらい雰囲気だからではないでしょうか。子ども達が自分で決めて動けるような社会を築くことが大切だと思います。（1年未満・女）
- ・社会で生きていく上で、必要最低限のマナーやルールを小さい頃から教えることも大切だと思います。マナーやルールがみんなですべて守られてこそ、子どもの安心が得られると思います（特に保護者の方々も律して欲しいですね・・・）。（5年以上10年未満・女）
- ・子どもが憧れ、手本としたくなる大人の存在が大事だと思う。大きな背中を追いかけて、自分も何時か、ああ成りたいと思ったものです。大人の意識改革が必要だと思う。（5年以上10年未満・男）
- ・しっかりした基盤のある家庭で育つこと。基本的に親が子どもを育てる意識を持っていることが大切。（30年以上・男）

②子どもは大切にされる存在であるとの認識を持つ

【自由記述例】

- ・子どもが「自分は自分でいいんだ」と思えるように、どんな問題のある子どもでも、ほめてあげること、認めてあげること。（1年以上5年未満・女）
- ・大人がしっかり子どもを守り、信頼関係を築く。大人の顔をうかがって動く子どもにせず、「何をしてもいいんだよ」という環境を作る。その中で本当の姿を見せることができること、どうしたらいいか相談できること、素直に自分を出せることが大切。しっかり向き合う。（1年以上5年未満・女）
- ・居心地のよい家庭環境が一番大切であると考えます。大人の責任のもと、育ちの見守りの継続の必要性を感じています。基本的なしつけは家庭で（三つ子の魂百までも・・・）、親の関わりが希薄になり、忙しい上に他力本願的。親業をきちんとしななければならないと思います。（5年以上10年未満・女）
- ・見守る保護者、地域の人、大人が子どもの権利をよく学び知っていくことだと思います。（10年以上20年未満・男）
- ・大人がいつでも、どこでも、どんな時でも、子どもを守ってくれている（守る）という安心感（信頼感）を与えていて欲しいです。（10年以上20年未満・女）
- ・大人が生活に追われて、大人のためだけの社会になりつつある。子どもの生活時間が大人の働く時間に左右されて子どもらしい生活ペースが取れない。長時間保育は大人のためであって、子どもの立場に立ったら、社会が勤務時間等をかえていくべきであると考えられるべきである。基本的な生活リズムが人間らしくなるようにするのが

基本だと思う。(30年以上・女)

③子どもを見守る、傾聴する

【自由記述例】

- ・子ども達の思いや願いが表に出せるような機会を作っていくこと。(1年未満・女)
- ・子ども時代の時間を十分に保障されること。子どもの気持ちが尊重されること。親や先生の他に第3の大人がその子の周りにいてあげること。(1年以上5年未満・女)
- ・大人の心のゆとり。子ども達の声客観的に辛抱強く聴くことと見守る心。子どもの心のゆとり、特に他人のことを思いやる心のゆとり。(5年以上10年未満・女)
- ・安心して生きる権利が脅かされている児童を見落とすことのないように、日々の子どもの様子を見て行きたい。(10年以上20年未満・男)

④おとなが幸せになる

【自由記述例】

- ・子どもの幸福は大人の幸福度が大きく影響していると思うので、まずは大人自身が社会において様々な保障制度の元、安心して暮らせ、不安なく育児が出来る社会作りが大切だと感じます。(1年以上5年未満・女)
- ・大人同士が仲間意識を持ち、毎日楽しく有意義に過ごせることが、子どもが世の中は、人は、いいものだと思えるようになるはず。(10年以上20年未満・女)

(2) 地域での子育て

地域での子育てについては、全回答数のうち26の回答があった。さらに、①地域で子どもを見守り、育てる環境づくり、②家庭、地域、学校との連携、に分類した。

①地域で子どもを見守り、育てる環境づくり

【自由記述例】

- ・地域との接触がとても大切だと思います。色々なことを見たり学んだり、自分のことだけでなく、間接的に知ることも多いと思います。(20年以上30年未満・女)
- ・悲しい事件が起きる度に、周りですでにできた事はなかったのかと思います。色々な人が子ども達みんなに目を向けていける社会が浸透していければと思います。(20年以上30年未満・女)
- ・地域に子どもが参加できる場。所属感や達成感、自分がいることで何かの役に立っていると感じられる場があるといいのではないのでしょうか。仕方ないかも知れませんが、現在の仕組みではこういった場が、学校の中に限られてしまっています。(30年以上・女)

②家庭、地域、学校との連携、

【自由記述例】

- ・家庭、園、学校、地域、どの場面でよい事、悪い事を行なっても同じ様にほめられたり、叱られたりされればよいのだけれど、どこかでよしとされた事が、次の場所で悪く言われる様なこと、大人として信頼されなくなるのが、一番不安に思う。(10

年以上 20 年未満・女)

- ・家庭、地域、学校が協力し、明るく誰とでも挨拶できる環境を創造し、みんなの目で子ども達を見守っていくことが大切だと思います。(30 年以上・男)

(3) 市政に対する要望

市政に対する要望については、全回答数のうち 22 の回答があった。さらに、①子育て支援制度、障がい児支援制度の充実地、②教育制度、③子ども関連の予算確保、④その他、に分類した。

①子育て支援制度、障がい児支援制度の充実地

【自由記述例】

- ・三つ子の魂百までということわざがありますが、この間、子どもが親と安心して過ごせる様な社会、仕事している母親の就労の短縮。もっと子どもと一緒に過ごせる時間を保障される社会。学童児が放課後や休みの日も、自然（公園）で安心して遊べる場所の確保。学習の評価も全体としてどうかではなく、個々の子どものがんばり等を評価して欲しいです。子どもが社会人になるために生きる力が身に付く社会になって欲しいです。(10 年以上 20 年未満・女)
- ・自分では選べずに生まれてくる環境の中で、保護者が子どもに愛情をかけられないことを担任として察した時に、その保護者をサポートする人が身近にいること。(30 年以上・女)

②教育制度

【自由記述例】

- ・学校教育と社会教育の線引きをしっかりとすること！現在の学校教育が扱う内容は年々、増えている。その一部を社会教育が扱うようにすると教師の仕事も軽減され、学校の子ども達を今まで以上に理解し、支援することができる。日本の社会教育は遅れすぎ！（10 年以上 20 年未満・男）
- ・基礎学力をしっかりとつけていける学校教育が必要だと思います。個に応じた教育を確実にいき、どんな子どもも自分で思考したり、選択したりすることが出来るようになれば、どんなに家庭の状況が困難であっても、道を切り開いていけると思います。子ども達一人ひとりを適切に支援するために、教員の数を増やし、1 学級の人数を減らしたり、担任を 2 人にしたりしていくことが早急に必要だと思います。(10 年以上 20 年未満・女)

③子ども関連の予算確保

【自由記述例】

- ・国が責任を持って子どもが成人するまで、平等に教育を受け、命や人権が守られるような制度を作り守っていくことが大切だと思います。もっと子どもが伸び伸びと安心して成長できる環境作りや保育制度、学校の少人数制等、もっと必要な事にお金をかけて欲しいです（もっと見極めて下さい）。(20 年以上 30 年未満・女)

(4) 相談・救済

相談・救済については、全回答数のうち8の回答があった。

【自由記述例】

- ・虐待、いじめ問題が大きいと思います。特にいじめ問題は本児がいじめられていると認識できず、自分が悪いから、いじめられていると思い込まされて追い込まれていることは多いと思います。情報の隠蔽もあってはいけないことと思います。いじめは絶対いけないうことだという認識をもっと広げる必要があると思います。「いじめは絶対にいけない」というのをキャンペーンでやっては如何でしょうか。(20年以上30年未満・女)

(5) 生活環境への意見

生活環境への意見については、全回答数のうち9の回答があった。

【自由記述例】

- ・地域ぐるみの中での子育てや子どもが安心できる居場所作り(家庭や地域の児童関係施設)。子どもを一人の人格と捉え関わるのが大切であると思います。(5年以上10年未満・女)
- ・子どもが安心して遊べる環境。メディアの制限、子どもを商業生産の対応とせず、子どもにとって本当によい物を生産していく社会姿勢。(10年以上20年未満・女)

(6) 安定した生活の保障

安定した生活の保障については、全回答数のうち30の回答があった。

【自由記述例】

- ・赤ちゃんの時から母親に愛され、安全に守られながら、愛着関係(基本的信頼関係)ができていると幼児期、学童期、思春期の成長も問題行動等、起こさないのではと思う。(1年未満・女)
- ・家庭の中では食事などを含めた、しっかりとした家庭生活が保障されている。学校生活の中では、いじめなどなく自分らしく生活ができ、様々な体験活動が大人の手で充実させることと考える。(10年以上20年未満・女)
- ・大人の社会が少しでも安心し、自分らしく生き、社会に参加できる状況が充実すること。理念と現実のギャップをしっかりと見つめ、少しずつ、社会が豊かになっていくように大人が頑張ることが大切です。(30年以上・男)
- ・大人である自分が一番幸せでないと、子どもも幸せになれないと思う。社会の仕組みや労働に見合った賃金が支払われるなど、収入と生活は保護者を見て基本だと思う。暮らしが守られなければ、子どもの権利も守られないと思う。(30年以上・女)

(7) 権利と義務

権利と義務については、全回答数のうち8の回答があった。

【自由記述例】

- ・自分らしく生きるとは、わがまま、自分勝手に生きるということではなく、他者との豊かな人間関係の中で、思いやりや、やさしさを育み、相手の気持ちを察することが出来るようになった上で、自分らしさを発揮することだと思う。そのためには周りから愛され、認められているという実感、自己肯定感と共にルールを守る、時には譲ったり、我慢をするという、自己コントロールの力を身につけさせて、いくことも大切だと考えます。(20年以上30年未満・女)

(8) アンケート

アンケートについては、全回答数のうち2の回答があった。

【自由記述例】

- ・アンケートをしていて「思う」、「思わない」の2つの選択しかないとき、全員は「思う」ではないが、「思わない」でもないで、丸をつけるのに悩んだ。このように一人ひとり考えや思いが違うので、その違いがあつていい違いか、あつてはいけない違いか、大人も子どもも理解できると少しはよくなるのかなと思いました。(5年以上10年未満・女)

(9) 日々思うこと

日々思うことについては、全回答数のうち25の回答があった。

【自由記述例】

- ・小さい頃から、様々な文化、国籍、個性があることに、自然に触れることができる機会を持つこと。(1年以上5年未満・女)
- ・時間、場のゆとりが大人にも子どもにも足りず、自分の「今」だけで精一杯で走り続けている。息切れして脱落していく人を、他が待っている。ワークライフ・バランスを考えた社会に方向転換すべきだ。(20年以上30年未満・女)
- ・生きる力を身につけていくことです(自ら考え、判断し、行動し、自律、自立ができ、豊かな心を持つ子に育てること)。(30年以上・男)
- ・命の大切さを教え、相手を思いやり、感謝する気持ちを育むことが大切だと思います。授業、学校行事、部活動等、色々な場面で話をしたり(指導ということだけでなく)、経験させていくことで、社会に出てからもよりよい充実した生活を送り成長していけると信じています。(30年以上・男)